

## 正味財産増減計算書

令和4年年4月1日から令和5年3月31日まで

単位円

科 目	公益目的事業	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	18,234,340	6,697,834	24,932,174	
基本財産受取利息	1,201,115	900,034	2,101,149	
基本財産受取配当金	17,033,225	5,797,800	22,831,025	
② 特定資産受取利息	54		54	
③ 寄付金	0		0	
④ 雑収益(受取利息)		143	143	
経常収益計	18,234,394	6,697,977	24,932,371	
(2) 経常費用				
① (事業費)				
奨学生給付金	14,400,000		14,400,000	
奨学生指導費	23,886		23,886	
選考委員会、説明会	207,730		207,730	
職員給与手当	2,340,000		2,340,000	
職員退職給付費用	180,000		180,000	
法定福利費	9,847		9,847	
通信運搬費	93,202		93,202	
什器備品費	17,496		17,496	
印刷製本代	0		0	
消耗品費	31,608		31,608	
事務所賃借料	221,760		221,760	
インターネット料	5,280		5,280	
会議費			0	
雑費	163,285		163,285	
② (管理費)				
役員報酬(監事)		30,000	30,000	
職員給与手当		585,000	585,000	
職員退職給付費用		45,000	45,000	
法定福利費		2,462	2,462	
旅費交通費		163,200	163,200	
通信運搬費		23,301	23,301	
什器備品費		4,374	4,374	
印刷製本代		0	0	
消耗品費		7,902	7,902	
事務所賃借料		55,440	55,440	
インターネット料		1,320	1,320	
会議費		32,820	32,820	
雑費		40,821	40,821	
経常費用計	17,694,094	991,640	18,685,734	
当期経常増減額	540,300	5,706,337	6,246,637	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益			0	
(2) 経常外費用			0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	540,300	5,706,337	6,246,637	
一般正味財産 期首残高	-15,592,595	27,781,159	12,188,564	
一般正味財産 期末残高	-15,052,295	33,487,496	18,435,201	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産期末評価益	87,644,330	4,895,300	92,539,630	株式時価評価益
基本財産増加額(寄付金)			0	
過年度損益修正				
指定正味財産 期首残高	463,442,210	168,923,994	632,366,204	
指定正味財産 期末残高	551,086,540	173,819,294	724,905,834	
III 正味財産期末残高	536,034,245	207,306,790	743,341,035	

## 公益事業の収支相償について

当期の公益事業収支相償は、540,300円の黒字となり、特定資産の取崩し額 1,440,000円と合わせた 1,980,300円は、翌期以降の公益目的事業費の原資に充て、収支相償の基準を満たすこととする。